

科目ナンバリング		U-LAS05 10007 LJ23							
授業科目名 <英訳>		人文地理学 Human Geography				担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 准教授 久木元 美琴	
群	人文・社会科学科目群			分野(分類)	地域・文化(基礎)			使用言語	日本語
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）		
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	水1		配当学年	全回生	対象学生	全学向
[授業の概要・目的]									
人文地理学とは，地表上で生じるさまざまな人文現象を地域や空間といった視点に重きをおきながら考察する学問である。この授業では，多岐にわたる人文地理学の対象の中から地理学史を概観したうえで，都市・人口および社会課題に焦点をあて、それぞれの地理学的研究や理論、視点について概説する。地理学が人文現象をどのように捉えてきたかを学習するとともに、現代の諸課題と人文地理学の視点との関係性にも触れる。以上を通じて、地域や空間といった視点から身の回りの諸課題を含む現象の深い理解と多角的な観点からの考察や展望ができるようになることを目的とする。									
[到達目標]									
地表上で生じるさまざまな人文現象を地域や空間といった視点に重きをおきながら考察する学問としての人文地理学の理論やテーマを理解する。 地域や空間といった視点で過去や現在の諸課題を見る理論や考え方を習得し、自身の身の回りや世界の諸課題について考察・展望できる能力を養う。									
[授業計画と内容]									
第1回～14回 以下の各項目について講述する。各項目には、履修者の理解の程度を確認しながら、【 】で指示した回数を充てる。各項目・小項目の講義の順序は固定したものではなく、担当者の講義方針と履修者の背景や理解の状況に応じて進める。講義の進め方については適宜、指示をして、履修者が予習をできるように十分に配慮する。また、時事動向や受講生の理解度・関心によって順番・内容を変更することがある。 1) 人文地理学の歴史と立地論【5回】 地理学史概観，地図・地理情報，チューネンの農業立地論，ウェーバーの工業立地論，クリスタラーの中心地理論 2) 都市・人口に関する地理学【4回】 人口の偏在と移動，都市の発展段階論，都市の生活をとらえる地理学的視点 3) 現代社会の課題と地理学的視点【5回】 不平等の地理学，ジェンダーの地理学，福祉とケアの地理学 第15回 フィードバック									
[履修要件]									
特になし									
[成績評価の方法・観点]									
平常点100%（小テスト80%、リアクションペーパー20%） 小テストの実施時期や方法についてはガイダンスで説明する。									
人文地理学(2)へ続く ↓ ↓ ↓									

人文地理学(2)
[教科書]
授業中に指示する
[参考書等]
（参考書） 吉田容子・影山穂波編著『ジェンダーの視点でよむ都市空間』（古今書院，2024） 熊谷圭知『つながりの地理学』（古今書院，2022） 中澤高志『経済地理学とは何か』（旬報社，2021）
[授業外学修（予習・復習）等]
予習：授業で取り上げるテーマについて、関連する新聞記事や文献を読み論点や疑問点を整理しておくこと。 復習：授業で述べた内容をふまえて資料やノートを読み直しておくこと。小課題を完成させること。
[その他（オフィスアワー等）]
履修希望者が収容上限を超えた場合には、履修制限を行う。とくに履修を希望する学生には事前課題による「教員推薦」を行う予定。
[主要授業科目（学部・学科名）]
総合人間学部